

## 平成27年度 津山市立津山西中学校

## 改善プラン「平成27年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況(12月)

津山市 達成目 標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成28年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	進捗状況	3学期及び来年度へ向けて(具体的な達成目標・数値目標)
	学校取組・改善方法(課題に対する改善方法) 国語の漢字・数学の基本的な計算・英語の単語の全校一斉学習及びテストを実施する。	B	朝の学習タイムを利用し、全校で学期に1回、一週間、学習を行い、学習した内容をテストする。(1学期 漢字/2学期 計算/3学期 英語の単語) 生徒会を活用し、各クラスで平均点を競い、表彰する。全ての生徒が8割以上とれるまで個別に放課後学習し、再テストを行う。
	中学校区連携ノーメディア週間の取組みと合わせて携帯やスマホの使用時間や使用法について指導する。	C	中学校のテスト期間に合わせてノーメディアの取組みを実施し(幼稚園も1園参加)校内の実施率を70%以上にする。(第1回58% 第2回62%)ノーメディアの集計結果を校内に掲示し、クラスごとの取組み率や生徒の感想等を紹介する。携帯・スマホの使用について生徒会が主催で全校アンケートを行い、全校集会でアピールを行う。(12月)PTA主催の講演会を行った。テーマ『スマホ・ネットの危険』(11月)
	行事や道徳、学活・総合等を利用し、規範意識や道徳心の向上を目指すと同時に温かい人間関係づくりを計画的に行っていく。	C	小・中一斉のピアサポートアンケートの結果をもとに各学年の実態に合わせ、道徳・学活・総合等で課題となる部分へアプローチをしていく。(1年 聞く話す力・社会適応 2年 社会適応 主張力 3年 社会適応・解決力)全学年で進路に対する想像力が低い結果となったためキャリア教育を計画的に実施していく。全ての授業で1時間に1回は、グループ学習等で生徒が主体的に活動する場面を取り入れる。(全員が年1回以上研究授業を行う)
	中学校区共通の指導の重点項目について徹底する。 学 習 『課題100%提出・チャイム同時スタート・終了めあての提示』 生徒指導 『ことばづかい・くつそろえ』	B	重点項目の指導についての自己評価で、全ての教師が達成率85%を超える。(昨年度 全項目平均達成率74% 自己評価による)重点項目を会議や研修で提示したり、職員室に掲示したりし、頻繁に確認をしながら徹底していく。

進捗状況・・・「S：目標を大きく上回った(100%を超えている)」「A：目標を十分達成できた(85%以上100%未満)」「B：目標を概ね達成できた(70%以上85%未満)」「C：目標をある程度達成できた(50%以上70%未満)」「D：目標をあまり達成できなかった(30%以上50%未満)」「E：目標を達成できなかった(30%未満)」